

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第449回 理事会議事録

日 時 平成25年7月16日（火） 13:30～16:50

場 所 静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事） 鶴田忠男、杉山 博、大鐘祥太郎、服部政美、森崎祐治
藤山義修、鈴木達美、亀谷寧一、木俣清一、桑原 篤
（監事） 吉田英司

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、鶴田忠男会長が議長となる。

報告・連絡・資料提供

1. 平成25年度第1回地理空間情報産学官中部地区連携協議会開催
亀谷技術委員長が出席することを、桑原事務局長が報告した。
2. 県建設副産物対策連絡協議会実務担当者会議開催
桑原事務局長が出席することを説明した。また、災害対策委員会所管であることを確認した。
3. 新藤総務大臣が全測連本島会長に要請
東日本大震災の被災地方公共団体への人的支援について、大臣が全測連を訪問し、会長に要請したことを桑原事務局長が報告した。
4. 「静測協2014新年号」技術論文募集について
会員の技術職員に対し、技術論文募集を行なったことを桑原事務局長が報告した。
5. 県交通基盤部関係者との意見交換会のテーマ提出について
支部からもテーマを提出してもらい、企画委員会がまとめることを確認した。
6. 道路台帳補正業務におけるGeoTIFF化を県道路保全課に提案
県道路保全課に提案したことを、亀谷技術委員長が報告した。
7. 平成25年度土木積算講習会について
施工パッケージ型積算方式に関する講習会を開催することについて、桑原事務局長が説明し、理事会は了承した。
8. 災害復旧仕様における測量・設計仕様を県土木防災課に提案
県土木防災課に提案したことを、鈴木調査委員長が報告した。

9. 平成25年度災害復旧事業技術研修会

参加申込者は現在84名であることを、桑原事務局長が報告した。

10. 熊本県測協との災害協定について県土木防災課に説明

県土木防災課へ説明したこと、説明時に取り上げられた人材派遣になった場合の課題等について顧問弁護士に相談したことを、森崎災害対策委員長が報告した。理事会では、県の動向に合わせて行く、基本的な協定を締結する等の意見があった。

11. 弁護士と顧問契約書を締結

平成25年7月1日に顧問契約書を締結したことを、桑原事務局長が報告した。今後利用するにあたって、顧問弁護士へ相談する場合の決まりを事務局が作成することになった。

12. 河川台帳整備等の県交通基盤部への要望書について

河川台帳整備等の要望書を県交通基盤部長に提出することについて、大鐘副会長から提案があり、静測協として進めていくことを理事会は了承した。

13. その他

沼津市から災害応援協定を締結することについて希望があり、桑原事務局長が関連資料を送ったことを報告した。

40周年記念事業の会場手配を進めることについて、事務局に指示があった。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成25年7月16日

会 長 鶴 田 忠 男 ⑩

監 事 吉 田 英 司 ⑩